

EIDAI

第89期

中間報告書

2022年4月1日から
2022年9月30日まで

木を活かし
よりよい暮らしを

永大産業株式会社

証券コード 7822



製品の開発と拡充を図り、更なる販売拡大に注力

株主の皆様におかれましては、平素からご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第89期第2四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）における事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当期間の住宅業界におきましては、景気の減速懸念や物価上昇などに起因する住宅取得マインドの低下により、新設住宅着工戸数の総数は前年同期を下回りました。また、ウッドショックやウクライナ情勢による原材料価格の高騰やその他資源価格の上昇に加え、円安の進行による調達コストの増加が続くなど、大変厳しい事業環境で推移しました。

こうした中、当社グループでは2022年3月期を初年度とする中期経営計画「EIDAI Advance Plan 2023」の実現に向け、各施策に取り組んでおります。

その一環として、木質ボードの生産設備の更新と事業の強化を図るべく、日本ノボパン工業株式会社（大阪府堺市）との合併で設立したENボード株式会社において、2022年5月に初回試作品を生産し、11月より本格的な商用生産を開始いたしました。住宅資材事業では、基軸ブランド「Skism（スキスム）」や「銘樹モクトーン」などの更なる販売拡大に注力いたしました。特に、昨今の多様なインテリアスタイルに対応した新柄・新デザインの製品をラインナップすることで「Skism」ブランドを強化し、販売の拡大を図りました。また、海外事業の取り組みでは、永大ベトナムに建屋（工場・倉庫）を新築して、BCMの強化と安定したサプライチェーンの構築を図りました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は32,966百万円（前年同期比17.8%増）、営業損失は712百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は522百万円となりました。



このような状況から、中間配当金につきましては、財務状況等に留意しつつ安定配当を維持・継続する方針に基づき、1株につき5円とすることにいたしました。

今後の住宅業界におきましては、木材・木質材料の価格高騰に加え、ウクライナ情勢や急激な円安を背景に、それら原材料の更なる供給難、価格上昇が懸念されており、先行き不透明な状況が続くものと考えております。

こうした状況のもと、当社グループでは中期経営計画の基本方針に基づく各施策を推進し、お客様に満足いただける製品品質の維持向上と安定供給に引き続き取り組んでまいります。その上で、事業領域の拡大と収益力の強化を図ってまいります。

引き続き、グループ一丸となって企業価値の向上に邁進してまいりますので、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月 代表取締役社長 枝園 統博

事業の概況

■住宅資材事業

住宅資材事業では、基軸ブランドの「Skism（スキスム）」に、昨今の多様なインテリアスタイルに対応し、トレンド色である「ライトグレイージュ」柄を取り入れるなど、新柄、新デザインの製品を豊富にラインナップして、「Skism」ブランドの一層の強化を図りました。

このほか、10月には発売以来、ご好評いただいている「銘樹モクトーン」に新樹種と新柄を追加いたしました。さらに、この「銘樹モクトーン」をクリア系ラインナップの「銘樹モクトーン」と着色系ラインナップの「銘樹モクトーンC」の2製品に再編いたしました。この2つを合わせた樹種と色柄は10樹種19色柄となり、業界屈指の豊富な品ぞろえを実現いたしました。

これらの新製品を投入し、営業活動に注力した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は29,807百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

■木質ボード事業

木質ボード事業におきましては、顧客の新規開拓など売上拡大に注力した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,091百万円（前年同期比24.9%増）となりました。

■その他事業（不動産有効活用事業、太陽光発電事業）

当社グループはその他事業として不動産有効活用事業、太陽光発電事業を推進しております。

その他事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は66百万円（前年同期比4.9%減）となりました。



Skism S 新しい「ライトグレイージュ」柄で統一した施工例



銘樹モクトーン

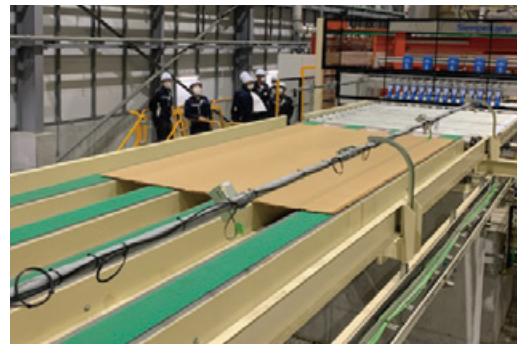


銘樹モクトーンC

※百万円未満は切り捨て表示をしています。

◆木質ボード事業の取り組み◆

当社と日本ノボパン工業株式会社の合併会社であるENボード株式会社では、パーティクルボードの生産準備が全て整ったことを受け、5月に初回試作品の生産を行い、11月から本格的な商用生産を開始いたしました。今後は徐々に稼働率を引き上げていき、2024年4月からのフル生産(15,000トン以上/月産)を目指してまいります。



◆海外事業の取り組み◆

当社では中期経営計画「EIDAI Advance Plan 2023」の事業継続マネジメント(BCM)の強化の観点から、永大ベトナムでの生産体制をさらに強化するために新規建屋を建設し、運用を開始いたしました。日本向けのフローリングのみならず、経済成長著しいベトナム国内向け製品の生産と販売も開始しております。



■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 (2022年3月31日現在)	当第2四半期末 (2022年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	42,692	45,412
固定資産	46,134	45,767
有形固定資産	38,937	38,698
無形固定資産	491	535
投資その他の資産	6,705	6,533
繰延資産	26	26
資産合計	88,853	91,206

■ 連結損益計算書

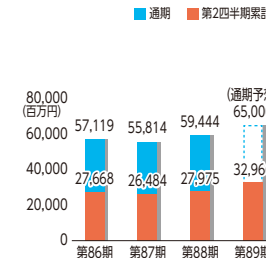
(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	当第2四半期(累計) (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
売上高	27,975	32,966
売上原価	21,039	25,580
売上総利益	6,936	7,386
販売費及び一般管理費	7,230	8,098
営業損失(△)	△ 293	△ 712
営業外収益	198	205
営業外費用	102	142
経常損失(△)	△ 198	△ 650
特別利益	326	524
特別損失	3	528
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	124	△ 654
法人税等	146	133
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 115	△ 266
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は純損失(△)	93	△ 522

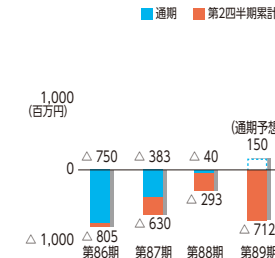
(単位：百万円)

科目	前期末 (2022年3月31日現在)	当第2四半期末 (2022年9月30日現在)
(負債の部)		
流動負債	43,851	44,139
固定負債	3,201	6,433
負債合計	47,052	50,572
(純資産の部)		
株主資本	40,522	39,735
資本金	3,285	3,285
資本剰余金	1,370	1,370
利益剰余金	36,688	35,901
自己株式	△ 820	△ 820
その他の包括利益累計額	1,656	1,541
非支配株主持分	△ 377	△ 643
純資産合計	41,801	40,633
負債純資産合計	88,853	91,206

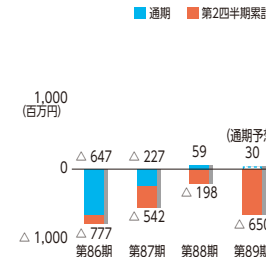
売上高



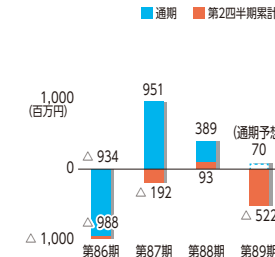
営業利益又は損失(△)



経常利益又は損失(△)



親会社株主に帰属する四半期純利益又は純損失(△)



■ 会社概要

社名	永大産業株式会社（Eidai Co.,Ltd.）
設立	1946年7月29日
資本金	3,285百万円
従業員数	連結 1,514名 単体 967名
本社	〒559-8658 大阪市住之江区平林南二丁目10番60号 Tel. 06-6684-3000
ホームページ	https://www.eidai.com/

■ 役員・執行役員

代表取締役	執行役員社長	枝園統博
取締役	常務執行役員	石井部直樹
取締役	常務執行役員	田部忠光
取締役	上席執行役員	小島孝弘
取締役	執行役員	藤本八郎
取締役	執行役員	西岡秀晃
社外取締役		玉生靖人
社外取締役		林光久行
社外取締役		藤井義久
常勤監査役		石橋秀行
常勤監査役		野澤信也
社外監査役		雑賀裕子
社外監査役		本井啓治
執行役員		渡邊裕幸
執行役員		井伊光裕
執行役員		長友庄一郎
執行役員		久米直哉
執行役員		村上拓也
執行役員		西垣隆幸
執行役員		平森暢宏
執行役員		下昌樹
執行役員		堀智弘
執行役員		金子滋

■ 株式情報

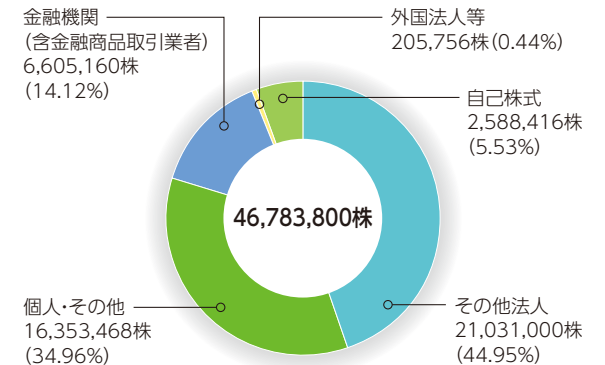
発行可能株式総数	160,000,000株
発行済株式の総数	46,783,800株
株主数	5,200名

大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
永大産業取引先持株会	3,271,100	7.40
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,556,000	5.78
住友林業株式会社	2,306,000	5.22
大日本印刷株式会社	2,237,000	5.06
永大産業従業員持株会	2,068,300	4.68
株式会社りそな銀行	1,640,000	3.71
トーヨーマテリア株式会社	1,550,000	3.51
ナイス株式会社	1,460,000	3.30
双日建材株式会社	1,349,000	3.05
JKホールディングス株式会社	1,100,000	2.49

(注) 1. 当社は、自己株式を2,588,416株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



○ ネットワーク

営業拠点

<北海道>	札幌
<東北>	仙台、盛岡、青森、山形、福島
<関東>	東京、千葉、横浜、相模原、埼玉、宇都宮、茨城、群馬
<中部>	名古屋、静岡、金沢、新潟、長野
<近畿>	大阪、京都、兵庫
<中国・四国>	広島、高松、岡山
<九州>	福岡、鹿児島、熊本、沖縄

ショールーム

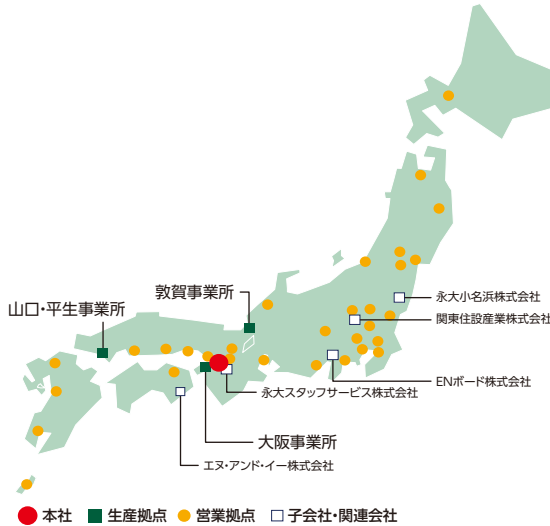
札幌、仙台、新宿、横浜、新潟、金沢、静岡、名古屋、梅田、広島、高松、博多、沖縄、大阪ファクトリーギャラリー、ATCエイジレスセンター

○ 生産拠点

大阪事業所（大阪府堺市）
敦賀事業所（福井県敦賀市）
山口・平生事業所（山口県熊毛郡平生町）

○ 子会社・関連会社

永大小名浜株式会社（福島県いわき市）
Eidai Vietnam Co., Ltd.（ベトナム国 ハナム省）
E Nボード株式会社（静岡県駿東郡小山町）
関東住設産業株式会社（群馬県前橋市）
永大スタッフサービス株式会社（大阪市住之江区）
PT.Eidai Industries Indonesia（インドネシア国 ブカシ県）
エヌ・アンド・イー株式会社（徳島県小松島市）



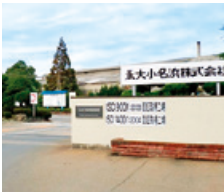
大阪事業所



敦賀事業所



山口・平生事業所



永大小名浜株式会社



E N ボード株式会社



関東住設産業株式会社

株主メモ

- 上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
- 証券コード 7822
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催
- 剰余金の配当基準日 期末 3月31日
中間 9月30日
- 公告方法 電子公告
当社ホームページアドレス <https://www.eidai.com/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 フリーダイヤル 0120-094-777

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

永大産業株式会社

〒559-8658
大阪市住之江区平林南二丁目10番60号
TEL 06-6684-3000



株主総会資料の電子提供制度に関するご案内

会社法改正により、2023年3月以降の株主総会から、株主総会資料の電子提供制度が導入されます。

電子提供制度とは、発行会社が、株主総会資料（株主総会参考書類、事業報告、監査報告、計算書類、連結計算書類）を自社のホームページ等に掲載し、当該ホームページへのアクセス方法等を記載した書面を株主の皆様にご通知することによって、株主総会資料を提供することができるものです。

その他詳細につきましては、本中間報告書に同封いたしました一般社団法人信託協会のリーフレットも併せてご確認ください。

また、電子提供制度に関するお問い合わせにつきましては、下記の専用ダイヤルをご利用ください。

電子提供制度専用ダイヤル

三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部テレホンセンター

 **0120-696-505**

受付時間：土・日・祝日等を除く
平日9:00～17:00

※間違い電話が多くなっております。番号をお確かめのうえ、ご連絡をお願いいたします。